

入園のしおり



きづき保育園

〒670-0986

姫路市苦編 396-7

TEL 079-287-9018

FAX 079-287-9011

ホームページ <http://kiduki.jp>



HP QR コード



KIDUKIHOIKUEN

インスタグラム

保育理念・方針

【保育理念】

**「未来へつなぐ子どもを育てるために、
子ども、保護者、職員が共に成長できる園に！」**

その小さな手が、新しい未来をつくっていく。昨日より今日、今日より明日、子ども達の成長に日々“きづき”保護者の想いや変化に“きづき”保育に関わる職員が互いに価値に“きづき”合える環境を作っていく。

私たちは沢山の“きづき”を通して、子ども達の可能性を発見し、保護者と共に引き出していく。それが“きづき保育”です。

～きづき保育とは～

日々の生活の中で子どもの可能性を見逃さないために、職員一人一人が出来る事。

「観察」日々子どもの様子を観察することで、子どもの変化を見つけ、

「問い」その変化に対し、思い込みをなくし問うことで、新しい発見にきづき、

「視点」職員一人一人の“きづきの視点”を大切に共感していく。

きづきは沢山の可能性を秘めています。毎日のきづきを大切にすることで、子どもの可能性を“照らし続ける”園でありたいという願いを込めた保育。

【保育方針】

- 発見・きづきを一緒に楽しむ保育
新しい発見にきづき、共感することで相手を思いやる気持ちを育みます。
- 一人一人の個性を大切にする保育
十人十色の個性にきづき、理解することでコミュニケーション力を育みます。
- 保護者の共感を得て、養育力の向上を支援する
保護者一人一人の想いにきづき、保育のプロとして子育てを支援します。

1. 保育園の概要 及び 保育内容

入園定員 30名（0歳児～2歳児）

◎ 企業枠 15名程度

◎ 地域枠 15名以内

※入園は、企業枠入園が優先になります。

【クラス別園児数 及び 職員】

	0歳児	1歳児	2歳児	計
定数	9名	10名	11名	30名
保育従事者	3名	2名	2名	7名

※上記に+1名加配

※園児の在籍人数により職員配置人数は変動します。

【保育対象】

生後3か月～2歳児（年度末に満3歳になるお子様）

【職員構成】

園長・連携推進員・保育士・栄養士・保育補助者・嘱託医（内科・歯科）

【開園時間】

午前7時30分～午後6時30分

（午後6時31分～午後7時30分までは延長保育になります。※別途利用料金必要）

【保育時間】

原則、勤務時間プラス通勤に要する時間です。（上記開園時間内となります。）

※慣らし保育は、合計5日間です。①2時間（9時～11時）：2日間

②3時間（9時～12時）：2日間

③6時間（9時～15時）：1日間

【休園日】

日曜日・祝祭日

年末年始（12月29日から1月3日まで）

【朝夕の送迎時間について】

・ 原則、保護者の方の送迎をお願いします。

※その他、詳細については入園決定後お知らせします。

【保育料について】

口座振替にてお支払いいただきます。

◎ 保育料

※保育料には「手ぶら登園サービス」を含みます。(おむつ・おしり拭きの持参不要)

※保育料無償化は非課税世帯が対象です。(ご相談下さい)

- 地域枠 ※兄弟での入園の場合は2人目のお子様の保育料を10,000円割引します。

0歳児	1・2歳児
34,000円	34,000円

- 企業枠 ※兄弟でのご入園の場合、2人目のお子様の保育料を10,000円割引します。

0歳児	1・2歳児
32,000円	32,000円

- 従業員枠 (当社・当園の従業員のお子様)

0歳児	1・2歳児
18,500円	18,500円

◎ その他費用

カラー帽子 1,000円(初回徴収)

月刊絵本 料金は年度初め4月にお知らせします。(月額500円程・毎月徴収)

◎ 延長保育料

時間・・・午後6時31分～午後7時30分まで

利用料・・・250円/15分

【嘱託医・嘱託歯科医】

医療機関名：親とこどものクリニック ohana

内科医師名：松本 享

所在地：姫路市飾磨区英賀清水町1丁目32番

電話番号：079-230-0873

医療機関名：つだ歯科

歯科医師名：津田 賢治

所在地：姫路市飾磨区英賀清水町1丁目25番地

電話番号：079-230-6655

【お問い合わせ先】

きつき保育園 TEL 079-287-9018

【1日の流れ】

時刻	0歳児	1・2歳児
7:30~	順次登園・自由遊び	
	おむつ交換	排泄
9:30~	パパッと英語	
9:45~	水分補給(牛乳・お茶)	
	午前睡 設定保育	設定保育 (体操・戸外遊び・リズム遊び・製作など)
10:50~	おむつ交換・手洗い	
11:00~	給食・ミルク	おむつ交換・排泄・手洗い
11:10~	給食 (年度後半から11:30~)	
11:45~	順次午睡	
12:00~	順次午睡	
14:45~	起床・おむつ交換・手洗い	起床・排泄・手洗い
15:00~	昼のおやつ	
15:30~	自由遊び	
16:00~	順次降園	
18:30~	延長保育	

※おおよその活動内容です。

【年間行事】

月	行事	月	行事
4月	春のお散歩	10月	秋祭り
5月	こどもの日の集い	11月	遠足
6月	消防訓練(消防教室)	12月	内科健診
	歯科健診		クリスマス会
7月	たなばたの集い	1月	お正月あそび
	内科健診		
8月	水あそび(7月半ば~)	2月	豆まき
	夏祭り		
9月	ミニ運動会	3月	ひなまつり会 お別れ会 個人面談(2歳児のみ)

● 毎月、誕生会・避難訓練を実施します。

● リトミック教室・英会話教育

※詳しい日程は、アプリやえんだよりでお知らせします。

【非常災害、緊急時について】

- 災害から子どもを守るため、毎月避難訓練をします。
- 災害があった場合、まずはコドモンから連絡をさせていただきます。
※場合によっては、個別に連絡をさせていただきます。

※警報発令…午前7時、兵庫南部・兵庫南西部に警報が発令された場合は、できる限り自宅待機をしてください。やむを得ず登園する場合は、保護者の責任のもと注意して登園ください。
なお、状況によっては休園する場合があります。

- 防火設備は、消火器・火災報知器を備えています。

【給食について】

成長の著しい乳児の食事は大切です。

薄味を心掛け、発達段階に合わせた献立を考えています。

献立表は**毎月20日ごろ**に配布します。

- 0歳児
 - ・離乳食の必要なお子さまには、段階に応じた離乳食を提供します。
 - ・ミルクは保育園指定の粉ミルクを提供します。(はいはい/ぐんぐん)
※量・時間などは、ご相談ください。
- 1～2歳児
 - ・普通食を提供します。
スプーンやフォークを使い、自分で食べる意欲が高まるように援助していきます。
- アレルギーや未摂取等の食事制限のあるお子様は、必ず申し出てください。
アレルギーが疑われる場合や既にアレルギー診断を受けている場合は、
 - ・「アレルギー検査（血液検査）結果
 - ・医師の「アレルギー疾患生活指導表」の提出をお願いします。（半年に1回提出）
 - ・保護者記入の「食物アレルギー個別対応表」の提出をお願いします。
※園では、除去食の対応になります。
- 入園前に栄養士と食事に関する事の面談を行い、誤食による事故を予防します。
- 『食育』の取り組み（月に1回程度）
様々な食品の特徴や栄養などについて、栄養士から話を聞いたり実際の食べ物に触れたり、楽しみながら食への興味が持てるような環境づくりや食への関心を育てます。

2. 入園時準備していただく持ち物について

	持ち物	数	備考
0 歳 児	◆ 哺乳瓶（マグ）	1個	ミルクを飲む場合。※プラスチック製の物
	◆ 給食用エプロン（ナイロン製エプロン）	2～3枚	水を通さない物。※ハードシリコン製不可
	◆ 手口拭きタオル	3枚	タオルハンカチ（20cm程の大きさ）
	◆ 着替え（肌着・シャツ・ズボン）	2セット	季節に応じた衣服を準備してください。 ※着替えは預かります。
	◆ 汗拭きタオル	1枚	ハンドタオルかフェイスタオル
	◆ お昼寝用タオルケット	1枚	バスタオル程度の大きさ 冬は薄手のブランケット
	◆ お昼寝用敷パット	1枚	お昼寝コット90cmサイズ使用
1 ・ 2 歳 児	◆ 給食用エプロン（タオル製エプロン）	2枚	自分で着脱できる物 ※裏面参照 ※必要に応じて枚数を調整することがあります。
	◆ 手口拭きタオル	3枚	タオルハンカチ（20cm程の大きさ）
	◆ 着替え（肌着・シャツ・ズボン）	2セット	季節に応じた衣服を準備してください。 ※着替えは預かります。
	◆ 汗拭きタオル	1枚	ハンドタオルかフェイスタオル
	◆ お昼寝用タオルケット	1枚	バスタオル程度の大きさ 冬は薄手のブランケット
	◆ お昼寝用敷パット	1枚	お昼寝コット130cmサイズ使用

- すべての持ち物には、**わかりやすく名前を記入**してください。
- 汚れた衣服は持ち帰りますので、**翌日に補充分をお持ちください**。
- 週末に持ち帰るもの（帽子・タオルケット・敷パット）は、洗濯し翌週にお持ちください。
週末の持ち物は、**登園バックとは別のかばんに入れてください**。 [例] マイバックなど]
※週末お休みの場合は、取りに来ていただくか、翌週に代替品をご用意ください。
- 「おもちゃ」や「お菓子」など不要なものはお持ちにならないでください。
- 発達段階により、持ち物を変更することがあります。
- **上記持ち物以外に、非常時や持ってくる物の忘れがあった時用として、『非常時用の靴下・給食エプロン・手口拭きタオル』1セットをご準備ください。**
- 服装について
 - ・子どもが、活動しやすいもの。
 - ・上下分かれている物（セパレートタイプのもの）
 - ・自分で着脱しやすいもの（1・2歳児）
 - ・靴は、履きなれた物（運動靴）
※製作時に、服が汚れることがあります。
- 0歳児は、センサー用の肌着（ココリン）を着て登園ください。（4着お渡しします。）
※ 保育中に着替えた場合は、園用の肌着を着て帰りますので、洗濯後に返却下さい。

※ご準備いただく持ち物です。参考にして下さい。

食事用エプロン

0歳児（ぱんだくみ）

【ナイロン製のもの】

※ハードシリコン製は控えてください。



1・2歳児（うさぎくみ、こあらくみ）

【タオル製のもの】

※作り方を参照ください。

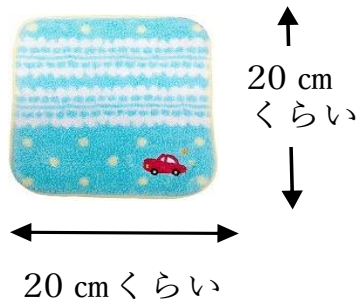


手口拭きタオル

ハンカチタオル

（20 cm程の大きさ）

※ハンドタオルは控えて下さい。



タオル製エプロン

—作り方—

《材料》
ハンドタオル
ゴム紐（30 cm程）

①ハンドタオルの上の生地が折り返している部分に、ゴムを通す。

②ゴムを結んで、結び目を隠す。



◆敷パットについて◆

コットサイズ 0歳児・・・100cm / 1・2歳児・・・130cm



- 準備するもの
 - ・バスタオル
 - 1・2歳児用 約120cm×60cm
 - 0歳児用 約90cm×60cm
 - ・ゴム

【敷パットの作り方】

- ◎ 四隅を三角に折り縫う。
- ◎ ゴムを縫い付ける

※市販の敷パットでもサイズが合えば使用可能です。

肌着・シャツ

- 春夏は、メッシュ素材のタンクトップやキャミソール
※ロンパースは控えてください。
- 涼しい時期は、綿素材の半袖シャツ
- 寒い時期は、綿素材の長袖シャツ
※お子様に応じてください。

ズボン

- ストレッチのきいたもの
 - 身体にフィットしない、少しゆとりのあるもの
 - ウエストゴムのもの
 - 紐や付属のベルトのような装飾がないもの
- ※デニム生地はお子様扱いにくいので控えてください。

トップス

- シンプルな薄手のトレーナー
- 長袖Tシャツ／半袖Tシャツ
- 綿素材で汗の吸収がよく肌に優しいもの
- 身体にフィットしすぎでないもの
- フードや紐、ボタンの付いていないもの
- ボタンシャツは控えてください。
※季節に応じた物をご用意ください。

靴

- マジックテープでとめるタイプのもの
※マジックテープは1つのものが望ましい
- 運動靴

- ※チュニック・ワンピース・つなぎの衣服は、排泄時に妨げになるので避けてください。
※華美なもの、飾り(ビーズ等)がついたものは誤飲等の危険があるので避けてください。
※フード付きの物は引っかかる恐れがあるので危険です。
※髪の長いお子様は結んでください。
髪のを結ぶ時、ピンとめやラバーゴム(シリコンゴム)を控えてください。



3. 保健衛生について

【園での健康管理】

- 入園前健診は、入園前1ヵ月以内に健康診断を受け、結果を提出していただきます。
園では実施しません。(当園嘱託医の場合は、健診費用は当園負担です。)
- 健康診断を年2回、歯科健診を年1回、園内で行います。(自己負担なし)
- 毎月、身長と体重の測定し、結果はアプリでお知らせします。
- 持病やアレルギーのあるお子様は、入園までに必ず職員にお知らせください。
(熱性けいれん・ヘルニア・小児喘息・食物アレルギー・アトピー・脱臼しやすい等)
- **毎朝9時までにアプリにて、「お子様の体温・健康状態・ご家庭での様子」を記録ください。**
- 登園時には、お子様の健康状態を確認します。
- 保育中の発熱やひどい下痢、嘔吐等、体調の変化があった場合、保護者の方に連絡しますのでお迎えをお願いします。

【ご家庭での健康管理について】

- 身体・衣服など、身の回りを清潔にしてください。
- 爪は定期的にチェックし、短く切って登園ください。
- 予防接種をされた日はお休みしてください。
- 登園前夜に、熱・嘔吐・下痢の症状がみられた場合は、必ず職員にお伝えください。

【登園を控えていただく症状】

- 37.5℃以上の熱があるとき。
- はげしい下痢、嘔吐をしているとき。
- その他、体調不良のとき。
- 感染症の症状がでているとき。 ※子どものかかりやすい病気と休園の目安参照

◎ 感染症に罹患した際、8ページの出席停止基準に従ってお休みをしてください。

感染症が認められた場合は、保育園に必ず連絡と病院の受診をお願いします。

医師の指導に基づき、「登園届」と「診療明細（又は、お薬手帳）」を提出してください。

※ 原則、「登園届」は保育園で用意する書式をご利用ください。

◎ 第二種・第三種（★印は除く）感染症・ノロウイルスは出席停止とします。

完治後の登園については、登園届と診療明細が必要です。

4. 薬について

保育園では与薬行為は行えません。与薬が必要なお子さまはご家庭で安静にすることをお願いします。やむを得ない場合のみルールに従って与薬します。

◎与薬のルール

病院での処方薬で、今まで投与したことがあり、異常がなかった薬のみお預かりします。

※必ず手渡して「薬投与依頼書」と「処方薬」「薬の説明書」を保育者に渡してください。

「薬投与依頼書」がない場合は、投与できません。

- 薬には名前を書き、経口薬は1回分ずつに小分けしてお持ちください。
- 軟膏、目薬の分けられないものは、適量を指示してください。

【お預かりできない薬】

- 処方された日付が直近ではない薬
- 市販薬
- 初めて処方された薬
- 冷蔵庫保存が必要な薬

子どものかかりやすい病気と休園の目安

感染症名	おもな症状	感染経路	潜伏期間	感染しやすい期間（※）	登園の目安	備考
結核	発熱・咳・喀痰・咯血 疲労・体重減少	気道	4～6週	-	医師より感染の恐れがないと認められていること	結核性髄膜炎に注意。 圧倒的に肺結核が多い
インフルエンザ	高熱（39～40℃） 関節や筋肉の痛み 全身倦怠感 咳・鼻水・のどの痛み	気道 接触 飛沫	1～3日	症状がある期間（発症前24時間から発病後3日程度までが最も感染力が強い）	発症した後5日を経過し、かつ解熱した後2日を経過していること（ <u>幼児（乳幼児）にあつては、3日を経過していること</u> ）	肺炎や脳炎などの合併症に注意。 発熱や意識の様子に気を付ける。
新型コロナウイルス感染症	高熱（39～40℃） 関節や筋肉の痛み 全身倦怠感 咳・鼻水・のどの痛み	エアロゾル 飛沫 接触	約5日間	発症後5日間	発症した後5日を経過し、かつ症状が軽快した後1日を経過すること ※無症状の感染者の場合は、検体採取日を0日目として、5日を経過すること	
麻疹（はしか）	発熱・鼻水 目やに・発疹・くしゃみ	飛沫 気道 接触	9～12日	発症1日前から、発しん出現後の4日後まで	解熱後3日を経過していること	
流行性耳下腺炎（おたふくかぜ）	発熱 耳の前下部の腫れと痛み（押すと痛む）	飛沫	2～3週	発症3日前から耳下腺腫脹後4日	耳下腺、顎下腺、舌下腺の腫脹が発現してから5日を経過するまで、かつ全身状態が良好になっていること	思春期以後の感染では、睾丸炎、卵巣炎の合併に注意。
風しん	38℃前後の発熱 発疹 リンパ節の腫れ	飛沫 気道	2～3週	発しん出現の前7日から後7日間くらい	発しんがすべて消失してから	妊娠初期の感染は、リンパ節の腫れ・奇形児出産率が高い。
水痘（水ぼうそう）	発疹→水疱→かさぶた 軽い発疹	飛沫 気道 接触	2～3週	発しん出現1～2日前から痂皮（かさぶた）形成まで	すべての発疹が痂皮（かさぶた）化していること	
咽頭結膜熱（プール熱）	38℃～40℃の発熱 のどの痛み・目やに 結膜の充血	気道 接触	5～7週	発熱、充血等症状が出現した数日間	発熱、充血等の主な症状が消え2日経過していること	医師の許可があるまでプールに入らない。
百日咳	コンコンという短く激しい咳が続く	飛沫 気道	1～2週	抗菌薬を使用しない場合、咳出現後3週間を経過するまで	特有の咳が消失するまで又は5日間の適正な抗菌性物質製剤による治療が終了していること	3歳以下の乳幼児は肺炎を合併する事がある。
流行性角結膜炎	眼の異物感・充血 まぶたの腫れ・目やに 瞳孔に点状の濁り	接触	4～10日	充血、目やに等症状が出現した数日間	結膜炎の症状が消失していること	医師の許可があるまでプールに入らない。
急性出血性角膜炎	眼の激しい痛み 結膜が赤くなる 異物感・涙が出る	接触	1～2日	ウイルスが呼吸器から1～2週間、便から数週間～数ヶ月排出される	医師により感染の恐れがないと認められていること	
腸管出血性大腸菌感染症（O-157・O-26・O-111等）	激しい腹痛 水様性の下痢、血便	経口	4～8日	-	症状が治まり、かつ抗菌薬による治療が終了し、48時間を空けて連続2回の細菌検査（検便）によっていずれも菌陰性が確認されていること	溶血性尿毒症候群などの合併症に注意。
ヘルパンギーナ	高熱（38～39℃） 咽頭発赤・のどの奥に白い小さな水疱疹 水様性の下痢、血便	飛沫 接触	2～4日	急性期の数日間（便の中に1ヶ月程度ウイルスを排出しているので注意が必要）	発熱や口腔内の水疱、潰瘍の影響がなく、普段の食事が摂れること	
RSウイルス感染症	発熱・鼻水	飛沫 接触	4～6日	呼吸器症状のある間	呼吸器症状が消失し、全身状態が良いこと	
溶連菌感染症	発熱（39℃前後） 発疹・扁桃発赤・腫脹 咽頭痛・いちご舌など	飛沫	2～5日	適切な抗菌薬治療を開始する前と開始後1週間	抗菌薬内服後24～48時間経過していること	急性腎炎・中耳炎 リウマチ熱に注意。
ウイルス性胃腸炎（ノロ、ロタ、アデノウイルス等）	吐き気・嘔吐・下痢・腹痛・発熱	経口 飛沫	1～2日	症状のある間と、症状消失後1週間（量は減少していくが数週間ウイルスを排出しているため注意が必要）	嘔吐、下痢等の症状が治まり、普段の食事が摂れること	効果のある薬はない 脱水症状に気を付ける 症状改善後も注意が必要
マイコプラズマ肺炎	発熱・乾性の激しい咳が続く・咽頭炎 胸部レントゲン陰影	飛沫	2～3週	適切な抗菌薬治療を開始する前と開始後数週間	発熱や激しい咳が治まっていること	高熱後、長い咳に注意
伝染性紅斑★（リンゴ病）	両頬に少し盛り上がったじんましんのような発疹・発熱	飛沫	1～2週	発しん出現前の数日間	全身状態が良いこと	妊婦は感染しないよう流行期には注意が必要。
手足口病★	軽い発熱（2～3日） 小さな水疱が口の中や手足にできる	飛沫 経口 接触	3～5日	手足や口腔内に水疱、潰瘍が発生した数日間	発熱や口腔内の水疱、潰瘍の影響がなく、普段の食事が摂れること	
突発性発疹	3～4日間、38℃以上の発熱。解熱後、顔面や全身に紅斑や丘疹（ぶつぶつ）などの発疹が現れる	-	10日程	-	解熱し、機嫌が良く全身状態が良いこと	
帯状疱疹	皮膚の違和感・かゆみ・痛み・水疱を伴う赤い発疹が帯状にできる	接触（水疱の分泌物）	1～2週	水疱を形成している間	すべての発疹が痂皮（かさぶた）化していること	
髄膜炎菌性髄膜炎	頭痛・発熱・嘔吐であり、急速に重症化する場合があります	接触 飛沫	4日以内	有効な治療を開始して24時間経過するまでは感染源になる	医師により感染の恐れがないと認められていること	

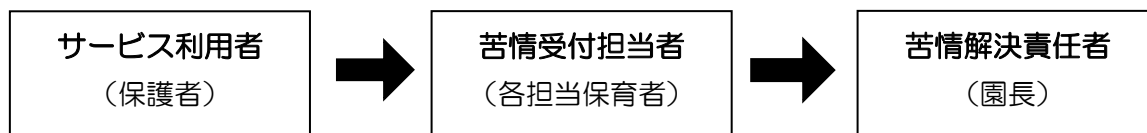
※感染しやすい期間を明確に提示できない感染症については（-）としています。

届出保育施設は、乳幼児が集団で長時間生活を共にする場です。感染症の集団での発症や流行をできるだけ防ぐことで、一人一人の子どもが一日快適に生活できるよう、上記の感染症については、登園の目安を参考に、かかりつけ医の診断に従い、登園届を記入し、受診情報（例：お薬手帳、医療機関の医療費明細書、薬局の調剤明細書、医療機関又は薬局の領収書などの写し）を添付して提出をお願いします。

5. ご相談窓口について

当園では、保護者の皆様から寄せられたご意見について適切に対応し、誠心誠意その解決に向けた取り組みを実施し、保育園のさらなる改善に役立ててまいります。

保育園の保育内容等に関する問い合わせ、苦情受付先は下記の通りです。



連絡先：079-287-9018 きづき保育園

第三者委員 苫編自治会長

※相談解決の結果は、苦情解決責任者から報告します。